



# 『ちんどん通信社』代表 林幸治郎プロフィール

## ■略歴

- 1956年 福岡市の金物問屋の三男として生まれる。  
幼い頃より芸能音楽に興味を示し、中学、高校とプラスバンド部に所属。高校は県下随一の進学校、修猷館高校。
- 1977年 京都・立命館大学経営学部入学、在学中「ニューオリンズジャズ研究会」を発足。  
京都の下宿でトランペットの練習中、町を往くちんどん屋の演奏に心惹かれ、同会を「ちんどん研究会」と改名し、会員とともに、日夜ちんどんの研究、練習に勤しむ。
- 1981年 卒業と同時に在学中に知り合った、大阪の老舗ちんどん屋「青空宣伝社」に飛び込む。プロとしてのスタート！ 当初は商売の勉強のつもりでの入社が、現場をこなすうちに、ビジネスとして「ちんどん屋」の可能性を見い出してゆく
- 1984年 日本一若手のちんどん屋集団「ちんどん通信社」旗揚げ。  
三年間の修行で培った技術と、独自の経営理念に基づき営業開始。その後、クラブ時代のメンバー・賛同者も増し、その着実な活動が、さらに仕事を呼び評判を得る。
- 1994年(有)東西屋設立、代表取締役に就任…創立十周年を期に法人化



従来の枠にとらわれない幅広い活動は、ちんどん屋が持つ機能性を最大限効率よく活かし、画期的な中にも親近性・庶民性を失わない姿勢に、多くの支持者を得ている。現在、全世界の街角・店頭で活躍中！

## ■近年の主な活動

- 2016年 「大阪市教職員組合主催・真田フォーラムinヴィアーレ大阪」を企画・製作  
平成28年度文化庁芸術祭大衆芸能部門「歩く哲学 ちんどん人生」出演
- 2017年 NHK-BS「ちんどん道を究める～林幸治郎60歳の青春～」(60分)放送  
阿倍野市民セミナー「ああ懐かしの口上芸を体験しよう」講師担当  
NHK連続テレビ小説「わろてんか」出演および演技指導を担当
- 2018年 大阪シカゴ姉妹都市提携45周年イベント(シカゴ市)出演  
横尾忠則現代美術館「歩くポップアート！チンドンが誘う美術の最高潮」出演
- 2019年 大阪大学公開講座「チンドン屋が聞こえる／街に響く音、心に響く音」出演&講義  
EXPOパビリオン「今よみがえる、万博とチンドン」出演&展示プロデュース  
「G20大阪サミット／大阪・関西魅力発信ブース」出展
- 2020年 NHK連続テレビ小説「おちょやん」出演・衣裳コーディネート・楽曲提供  
大阪城秋まつり2020／立体講談「秀吉、信長より長浜城を賜る」プロデュース

## ■著作物

- 【書籍】 「ぼくたちのちんどん屋日記」(86 新宿書房)「ちんどん屋です。」(93 思想の科学社)  
「チンドン屋！幸治郎」(06 新宿書房)
- 【CD】 「パレード」(98)「ロマンス」(01)『大阪スタイル!!!』(05)  
「I'LL TAKE THAT CHING-DONG JAZZ MUSIC」(05)

